

聖愛

八月号
原町聖愛保育園
二〇〇八年八月一日 発行

園庭中央の木で鳴く、セミの声に子どもたちが気付きました。年少児は、じつとその声に耳を傾けながら、セミを感じていました。年長の男の子は、「どうしてセミは一週間死んだの？」と、その生命に関することまで思いを馳せて、セミの存在を感じているようでした。

「アクアマリンぶくしま」親子遠足の感想 Part 1

★去年は怖がつまなく海に入らなかった息子が、腰まで入り、ヒトデやあめふらしを触っては喜んで見せてくれました。館内でも、魚やトドなど、キラキラした目で見ていました。その姿を見て、私も嬉しくて仕方ありませんでした。次の日は、七夕飾りをサミを使って一緒作りました。星を作った息子は、昨日の「ヒトデみただね」と話していました。本当に有意義な時間を過ごすことができ、楽しかったです。安全に配慮してくださった先生方ありがとうございました。S

★遠足では色々な魚が見れて嬉しかったみたいです。当日の朝、息子は張り切つて5時起き。おにぎりまで自分で作っていました。何事も自分でやる姿を見て、成長したなと思つてしまいました。K

★ビビリ屋の息子が、ヒトデや貝を自分から触つて、深い方へ行って魚を見ていて、前回とは違って、成長して親と祖母はビックリです。また娘は、自分でヒトデをつかみ見て「ヒトデだよ」と言っていました。物を見て、それが何なのかわかるようになってきて、本人も楽しく魚を見て、浜辺でも楽しんでました。S

★楽しみにしていた水族館なので、とても楽しかったです。水に入れるようになるまで時間はかかりましたが、少し入れるようになりました。T

★大人も楽しめるアクアマリンで、たくさん魚が泳ぐ様子に目がくぎつけになったのは、子どもより、私達親の方でした。息子は魚よりむしろ、磯遊びに夢中で、できればもっともつとあそびたかったです。来年はもう参加できないのが少し残念です。バスの中で楽しいゲームの準備やら細かい所までの安全配慮など、いつものこながら先生方には本当に世話になり、とても楽しく過ごすことができました。B

★息子はちよつと歩いただけで、歩くのがいやになつてあるきたがりません。朝バスに行くまで、がイヤになりてしまいました。先生に手を引かれて何とかバスにつきました。その後も何回か先生に助けただきありがたうございました。息子たちはいっぱい魚の群れや大きな魚やセイウチのような大きな生き物を見て喜んでくれます。砂浜はあまり水の中まで行きませんが、砂遊びをして楽しんでました。M

★一年ぶりのアクアマリンでした。家族全員で参加することができ、とても楽しかったです。子供の成長した姿を見ることができ、前回とはまた違った思い出ができました。浜でのハイブリグも一つの思い出です。F

★娘は蛇の目ビーチが楽しかったようで、「泳げたね」「また、こころ」と何度も言っていて、帰つてから兄や姉にも行くこと聞いていました。これから近くの海に時々行ってみたいと思つています。T

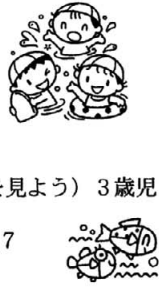
★初めての遠足で、始めは緊張していましたが、バスの中も水族館も水遊びもとても楽しかったようです。家に帰つてから、パパやお姉ちゃん、祖母に二所懸命話していました。良い思い出がありがたうございました。S

★バスに乗るのが初めてだったので心配でしたが、子供ははしゃいでいました。水族館では、お魚を見て、目をキラキラしながら見て、「オー」と言つて指をさしていました。かなり楽しんでいました。S

★初めての遠足で、親として勉強したところがありました。砂浜や海へ遊んでいる時、息子は周りの人にヒトデや貝を渡されても怖がつて触れませんでした。私もどちらかというと苦手ですが、私がヒトデと貝を手を持ち渡したところ、恐る恐る手を出し、握ることができました。周囲の人にこんな「怖くないよ」「大丈夫だよ」と言われてもダメだったのに、私が一回「大丈夫だよ」と伝えたら触れることができました。これからは親である私が怖がらず、息子にたくさん自然の生き物に触れさせていこうと思つきました。Y

8月の主題 「ゆったりと」 暗唱聖句「地とそこに満ちるもの 世界とそこに住むものは主のもの。」 詩編24篇1

クラス	保育目標	活動	保育者の配慮
てんし 0歳児	・保育者と一緒に、水や砂に触れ、気持ち良さを感じる。	・温水遊び (スポンジ、バケツ、ベツトポトルシヤワー、ビニール袋を使って) ・砂遊び ・ボール遊び ・マットでの登り下り	・温水や砂に触れ、心地よさを感じながら、のびのびと遊べるようにする。 ・衛生面には十分注意し、体の清潔にも気を配る。 ・個々に合った休息を取り、疲れが取れるように配慮する。
つぼみ 1歳児	・外で体を動かし、気持ちよく過ごす。	・プール、ビーチで水遊び (魚とり、貝拾い、ふね) ・ボール遊び(投げる、追いかける、取る) ・なぐり描き	・水に触れて遊び、不思議さ、面白さを感じると共に、貝や魚を拾つて遊ぶなど、動いて楽しい遊びを出来るよう提供する。 ・時間帯を配慮し、戸外で体を動かして、動きたい思いを満たし、休養にも配慮する。
はな 2歳児	・好きな遊びを満足いくまでやってみる。	・絵の具遊び ・プール遊び ・ポディーペインティング ・ハサミやノリを使って制作	・ゆったりとした時間配分の中で、開放感や感触を、全身で楽しめるように工夫する。 ・やりたい思いが優先してしまうようなときには、その都度、順番や待つことなど知らせる。
ファミリークラス 3歳児 なみ	・興味、関心あることに時間をかけて、満足して遊ぶ。	《室内》 ・小枝、流木のペンダント ※1 ・石や貝を使って組み合わせオブジェ ・石で遊ぶ ・小枝の製作(小刀を使って) ・空と海を描く ※6	・面白そう、やってみたい、どうなっているのという気持ちが湧くような活動や環境作りに心がけ、興味を捉えて楽しめるような材料や用具を整えて、遊びが充実するようにする。 ※1 ・見る、感じる、イメージするなどを引き出し、夏の自然現象や周りの出来事の中から表現したり、遊びやゲームに導く。 ※2
ファミリークラス 4歳児 ほし	・友だちと遊びを共有して楽しみ、力を合わせて遊びを広げる。	《戸外》 ・プール ※3,7 ・泥遊び ・うんてい ・シャトルラン ※2 ・棒引き競争 ※2 ・園外保育(空・雲を見よう) 3歳児 ・鼓笛隊 ※5 ・お泊まり会 ※5,6,7	・水に慣れるよう徐々に遊びを発展させ、個人差を考慮しながら無理なく進める。また、友だち同士で出来る遊びを提供し、関わる機会を増やす。 ※3 ・友だちの意見を聞いたり、自分の思いを伝えたりできるよう、言葉を引き出しながら配慮する。その中で集団での活動も多く取り入れ、力を合わせて行なうことの大切さを伝える。 ※4
ファミリークラス 5歳児 つき	・友だちと目標を決め、一つのことじく取り組み、考えを深め、協力し合う。		・友だちと協調し合つて行動することや、ルールを守り力を合わせることに大切さに気づけるよう促す。 ※5 ・友だち関係を深め、仲間意識を持って、アイデアや工夫を出し、じく取り組めるように配慮する。 ※6 ・水遊びや海遊びを通し、泳ぐ、潜るなどに挑戦できるよう、個々に合わせて配慮しながら、危険もあることにも気付けるよう知らせる。 ※7



★何度行ってもあきない場所ですね。姉たちも行ったこと話しますし、娘ももつと遊びたかったらしく、また連れて行きたいと思えます。バスの中ではゲームやマジックなどもあり、時間を忘れて、あつというまに着いたような気がします。F

★とつとも楽しかったです。ビーチでは砂だらけになって遊んでました。なまこやヒトデに触り三三三でした。H

★祖母共々楽しませていただきました。今年の中も見ることができ、大きなカメやアザラシなど、子供はとつとも喜んでいました。ママ達が見逃した、クリオネもつかり見てました。私達大人は「イカ」を見て感動でした。透き通ってとつともおいしそうでした。ビーチでは「あめふらし」を触ってむらさきの液が出てきてビックリでした。近くにいた小学生がいやがついてるとだんだん「よ」なんて教えられました。日曜日には早速右田浜に行き、カ取りをしてみました。しみもいってたくさん取ってきたので、明日の朝お汁にして食べようか。H

★昨年とは違った楽しみ方が出来たので、親子共思い出深い遠足でした。お友達とのやりとりを見て、日ごろの行動がとつともよく分りました。H

★天気にも恵まれ、怪我もなく無事に帰ってくる事が出来、とても楽しい遠足でした。息子には「魚を見る」というのは興味がなく、ぐずっていました。その分ビーチでの水遊びがとつとも楽しかったようです。お弁当も残さず食べてくれて早起きして作ったかきがありました。S

★有意義な一日を過ごせました。水族館では、セイウチのダイナミックな泳ぎに、娘は後退りしてしまいました。海ではナマコやヒトデ、アザラシなどに積極的に触れて楽しんでました。母と砂を掘って、アザラシを取って小さくまきまきアザラシを集めて、夢中で遊んでました。帰宅後「ママ○○ちゃん、バスの中で泣いたのは、早く海で遊びたかったからだよ」と妹をこばうように、代弁しているようなことを言ってくれました。感動しました。I

★神様が子供たちにプレゼントしてくれたのでしようね。最高のお天気になって、今回砂浜グループにして本当に良かったです。とにかく息子は海に入りたくて、館内を見学するのでもそこに、ずっと「海に行きたい」と呪文のように言っていました。いざ海に入ってみると、あまりの冷たさに動けないうえに、慣れなくて、目を指したりナマコを握ったりと楽しんでたようです。帰りのバスで眠ってしまったので、先生方も事故やケガのないようにと、大変気を配っていただきました。ありがとうございます。M

★楽しい一日が過ぎ、親子の良い思い出ができました。遠足をとつとも楽しみにして、朝起きてすぐに、制服とリュックを準備して「行くよー」とはりきていました。ビーチではヒトデに触ったり貝殻を見つけたりと、嬉しそうに見つけた時はうれしかったのか、ずつと持っていて終わりの時間になり、「海にかえしてあげようね」と言ったら、惜しむようにとつと返していました。T

★今年は館内の魚を見ることができ、本人はかなり前からタコの卵を見たいとばかりきていましたが、昨年より浜辺で遊ぶ時間が少なかったため、少し物足りないようでしたが、帰りのバスの中ではぐずりませんでした。目覚めもすつきりで「良い思い出ができた」と、先生方にも話していました。親子共々楽しむことができました。O

★子供たち以上に楽しみにしていたので、とつとも有意義な時間になりました。娘は娘なりにいろんなことに興味を持ち、館内を喜んで見ました。水遊びは怖がって入らなかつたのですが、砂遊びを楽しんでいたので、ホトトしました。S

★初バス、初遠足でしたが、無事に一日過ごすことができました。私自身も初めてのことで、今回の反省をもとにして、来年行きたいと思えます。バスの席がなくて、息子を抱っこして乗っていたので、帰りのバスで眠ってしまったので、次回はそのへんも考えて席取をしたと思います。ゆつたりと乗れるよう考えたら助かります。M

★息子はとつとも楽しかったらしく、ずつと「遠足楽しかった」と言っていました。今回は中の魚を見ることができ、特に、トドやセイウチのいる場所では、その場所から離れたくないようでした。浜辺での時間が今回は少なかったためと少しくらい多いと満足できるかなと思えました。O

★娘も泳いだり大好きな全裸を見たりと、親子で楽しむことが出来ました。おばちゃんも初めてのアクアマリンをくしまを楽しめたようで、良い思い出になりました。O

★とつとも楽しかったよつと、魚を見て「オー!!」「大きいなあー!!」「すいすい!!」「金魚!!」など、ガラスにははりついて見せていました。エイの顔がとつとも可愛い、おもしろい顔だったので、娘も喜んでいました。海に入るのがはじめてでとつとも嬉しかったみたいです。お姉さんにアザラシの目を貰ったりわかめを貰ったり：派手に一回転びましたけど泣かなかったので大丈夫でした。とつとも良い体験でした。K

8月の予定

日	園の予定	職員の予定
1(金)	じゃがいも掘り(つき)	
2(土)	お泊まり会(つき)	
3(日)		
4(月)		キ保連夏期講習会
5(火)	合同礼拝	
6(水)	しゃりん梅訪問	職員会議
7(木)	小人さんの音楽会	
8(金)	久米本先生 来園	
12(火)	ポップコーン	企画会議
13(水)		
~16(土)	お盆希望保育(お弁当)	
19(火)	海遊び(ほし・つき)	
20(水)		マネージャー会議
21(木)		構造化会議
22(金)	しゃりん梅訪問 久米本先生 来園	
26(火)	避難訓練	園内研修
27(水)		給食会議
28(木)	小人さんの音楽会	
31(日)	中山先生自然遊び教室	

「自然遊び教室」1回目 保護者会主催

- 日時： 8月31日(日)午前9時~
- 場所： 村上海岸(小高区)
- 講師： 中山 康夫先生 / 愛称 なかちゃん
(野あそびの企画員「ろぜつとわーくす」の代表)



実際に体験することで、自然の中で遊ぶ楽しさを知ってほしいと思います。大人も十分楽しめますので、是非参加して下さい。

全園児 子どもの作品・写真展 8/8(金)まで

夏祭りに玄関や廊下に展示しましたが、見ていない保護者の方は是非ご覧下さい。魚やヘリコプター、気球 など力作揃いです!

「平和」って何だろう?

8月は原爆投下の日(広島8/6、長崎8/9)や、終戦記念日(8/15)があり、特に「平和」について考えさせられる月です。

「平和」とは・・・? (国語辞典より)
 (1) 戦争もなく、世の中が穏やかであること(さま)
 (2) 争いや心配事もなく、穏やかであること(さま)

未だに世界の各地でテロや暴動があり、また、地雷などが地中に残っていて、自分がいつ被害を受けるか分からない状態で、不安な毎日を送っている人が大勢います。

世界中の人々が憎しみ合ったり、傷付け合ったりすることなく、みんながそれぞれの立場を理解し合い、協力し合うことが「平和」につながるのではないのでしょうか?

保育園では毎日の礼拝で、自分たちのことだけではなく、様々な苦しみの中にある人々のためにもお祈りをしています。ご家庭でもこの機会に、平和について話し合ってみて下さい。ファミリークラスでは、絵本の読み聞かせをしながら、平和について考えています。この本は貸し出し絵本にありますので、ぜひご利用ください。親子で一緒に見て考えましょう。

※戦争や平和に関する絵本 ・ピカドン ・灯籠流し
 ・広島のピカ ・かわいそうなぞう
 ・地雷ではなく花をください 他にもあります

卒園児交流事業 「お泊まり会」(つき組・小学3、4年生)

- 日時： 8月2日(土) 午後1時集合
3日(日) 午前10時解散
- 場所： 活動場所 村上海岸(小高区)
宿泊場所 原町聖愛保育園



小学生と一緒に役割を分担し、一つ一つの作業をみんなで協力して行ないます。海遊びやナイトプール、ドラム缶風呂を楽しみます。宿泊は園庭にテントを張りますが、ホールでも寝ます。

詳細については後日お知らせします。